

静岡市清水区感染症発生動向

2014年 15週

集計期間 4/7-13

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症	1													1
咽頭結膜熱			3		1							1		5
溶連菌感染症					1	1		1	1					4
感染性胃腸炎		3	4	5	5	4	8		5	5	7			46
水痘								1	1					2
手足口病														
伝染性紅斑				1										1
突発性発疹		1	1											2
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎														
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu	1	2	3	1	5		2	2	2	2	2	4		26
小児科定点総数 87 増減 -37 前週比 70.2% 定点当たり 14.5 病院:開業医 2:85 増減 -2:-35														
内科Flu												1	4	5
インフルエンザ総数 31 増減 -60 前週比 34.1% 定点当たり 3.4 小児科:内科 26:5 増減 -39:-21														

総数87、前週の70.2%と、子供達は、元気に新年度を送っている様です。
 首位は、感染性胃腸炎、前週比118%、定点当たり7.6と、増加です。
 インフルエンザ、前週比40%、定点当たり4.3と半減以下で、2位に落ちました。
 以下は、全て、定点当たり1以下で少数ですが、
 3位は、前週比166%、定点当たり0.83で、咽頭結膜熱が目立ちます。
 4位は、溶連菌感染症、前週比66%、定点当たり0.66です。
 RSウイルス感染症1名報告です。マイコプラズマ感染症は、0になりました。
 報告対象外ですが、hMPV陽性は、ゾロゾロいます。

内科も含むインフルエンザ、前週比34.1%と激減、9定点中6定点から報告です。
 小児科定点は、B型のみ26名報告、内科定点でも、B型のみ5名報告です。
 春休みのない内科定点も激減し、Aも0になりました。終息は近いのでしょうか。

不思議に桜の花が咲くと、感染症が急減します。
 春が来たなと思います。